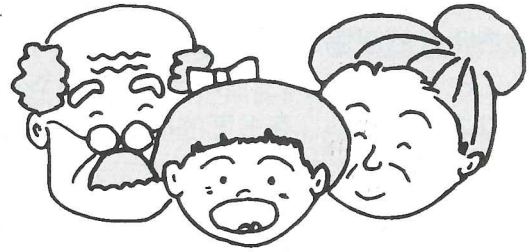


社

協

だより



清和学園高等学校



学校法人一川学園
清和学園高等学校
の皆様と越生町社
協新井雄啓会長
(写真右中央)



熊本地震災害義援金街頭募金運動

6月9日(木)午前7時より9時まで清和学園高等学校の生徒会7人のボランティアが、越生駅前にて街頭募金運動を行いました。平成28年熊本地震災害義援金を募り、被災地を支援したいと生徒たちが自らの手で募金運動の準備を進めてきました。義援金18,090円は熊本県共同募金会へ送金し、被災地の義援金配分委員会を経て被災者の方々へ配分される予定です。ご協力をいただきました皆様、誠にありがとうございました。

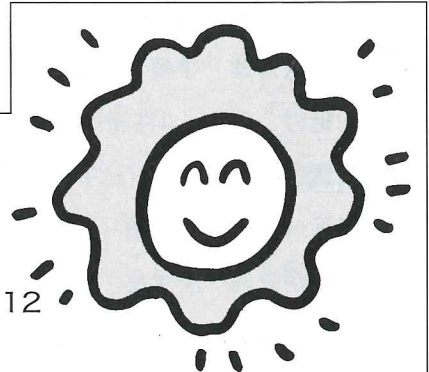
社協では町内各学校の児童・生徒が地域福祉やボランティアに関する学習や活動を「社会福祉協力校」として支援しています。



発行：社会福祉法人 越生町社会福祉協議会

〒350-0416 越生町大字越生908番地12

TEL 292-2977
FAX 292-5616



この社協だよりは再生紙を使用しています。

平成27年度 社協事業報告

みなさまからご協力をいただいた会費やボランティア参加等によって以下のとおり地域福祉を推進することができました。また、越生町や埼玉県の受託事業、介護保険事業も実施し町内にお住まいのみなさまの暮らしを多面的に支援させていただけるように取り組んでまいりました。（ ）内は平成26年度対比です。

<在宅福祉サービス>

給食サービス 配食数1,573食（26%減）

※見守りを兼ねて配食。詳細は5ページで紹介

越生地域支え合い事業 利用会員86人（14%増）

ボランティア会員47人（6%増）

総派遣時間823時間 掃除等の家事援助・通院等の
外出援助・話し相手等の有償ボランティア

理容サービス 3名利用9回（2名減）

理容店のご協力で、外出困難な方の自宅へ出張散髪

車いす貸出 42件（増減なし）

介護保険等の公的サービスを受けられない方へ貸出

<地域福祉事業>

ふれあいいきいきサロン 27団体実施（増減なし）

地域の見守りを目的とした茶話会・イベント等を支援
内2地区は週1回開催の「地区サロン」へ移行

ふれあいルーム 延べ1,757人参加（4%減）

協力ボランティア延べ556人（1%増）

土日祝祭日と第5週を除く平日にサロン開催

心配ごと及びなんでも相談所

24件新規相談援助（10件減）

法人後見事業 5人利用（2人増）

成年後見人として財産管理と身上監護を実施

福祉サービス利用援助事業 4人利用（1人増）

日常的な金銭管理・手続き援助・見守り等

福祉資金貸付 6件（4件減）生活困窮者へ貸付

生活福祉資金貸付 3件（2件増）

母子世帯等へ教育支援資金・就学支度費貸付中

金婚祝 金婚夫婦へ記念品13組（8組減）

<ボランティアセンター>

災害救援ボランティアバス 茨城県常総市へ22人

ボランティア需給調整

ボランティアニーズ29件（2件増）

活動人数年間延べ3,631人（1,724人増）

ボランティア団体支援

5団体（増減なし）へ補助金交付し企画運営を支援

ボランティア活動保険加入

128人分の保険料補助（18人増）

登下校時見守りボランティア 32人活動（8%減）

ボランティア入門講座 新規受講者8人（増減なし）

ボランティアセンターだより発行 年6回世帯配布

<福祉教育事業>

社会福祉協力校事業 町内小中高等学校へ補助金を
交付し児童・生徒が地域福祉を体験・学習できるよう
に支援

越生小学校 ミニボランティア講座（14人車いす
体験）総合学習支援（4年生79人車いす体験・アイ
マスク体験・4年生79人5年生81人障害をお持ち
の方と交流）

梅園小学校 ミニボランティア講座（5年生11人が
車いす体験・6年生12人がアイマスク体験）

越生中学校 総合学習支援（3年生109人が福祉講
話・手話体験・車いす体験・アイマスク白杖体験・
障害をお持ちの方との交流）

町内高等学校 寄付・募金ボランティア等協力

<広報活動>

社協だより発行 年6回世帯配布

ホームページ管理 インターネット上に社協活動を
紹介

<福祉関係団体事務局>

越生町たかとりクラブ連合会

越生町遺族会

越生町身体障害者福祉会

越生町赤十字奉仕団

<介護保険事業>

居宅介護支援事業“ケアマネジャー” 居宅介護計画（ケアプラン作成）：877人

訪問介護事業“ヘルパー” 延べ613人利用

平成27年度決算報告

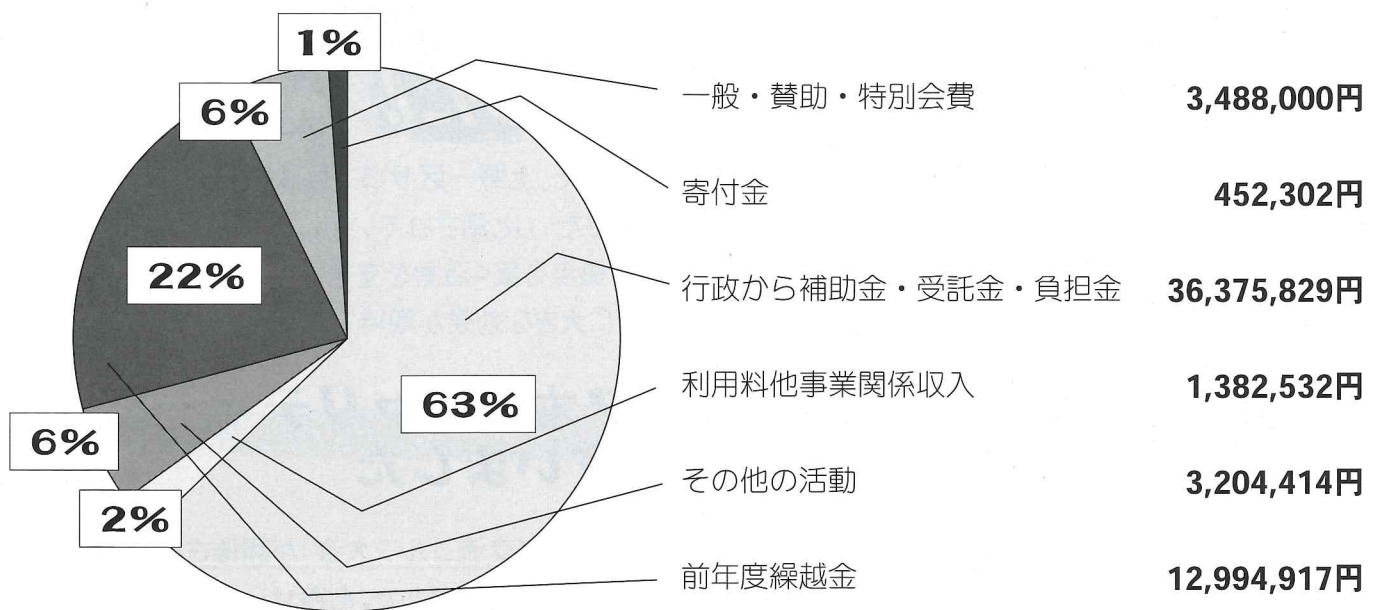
みなさまの会費で地域福祉事業・在宅福祉サービスを実施できました
地域福祉へのご協力まことにありがとうございました

みなさまからご協力をいただきました一般・賛助・特別会費は、前ページに掲載の給食サービス(火曜、水曜、第2・4・5木曜、金曜日分)、車いす貸出、理容サービス、ボランティアセンター、福祉教育事業、相談援助業務を中心とした地域福祉事業・在宅福祉事業の財源として活用させていただきました。

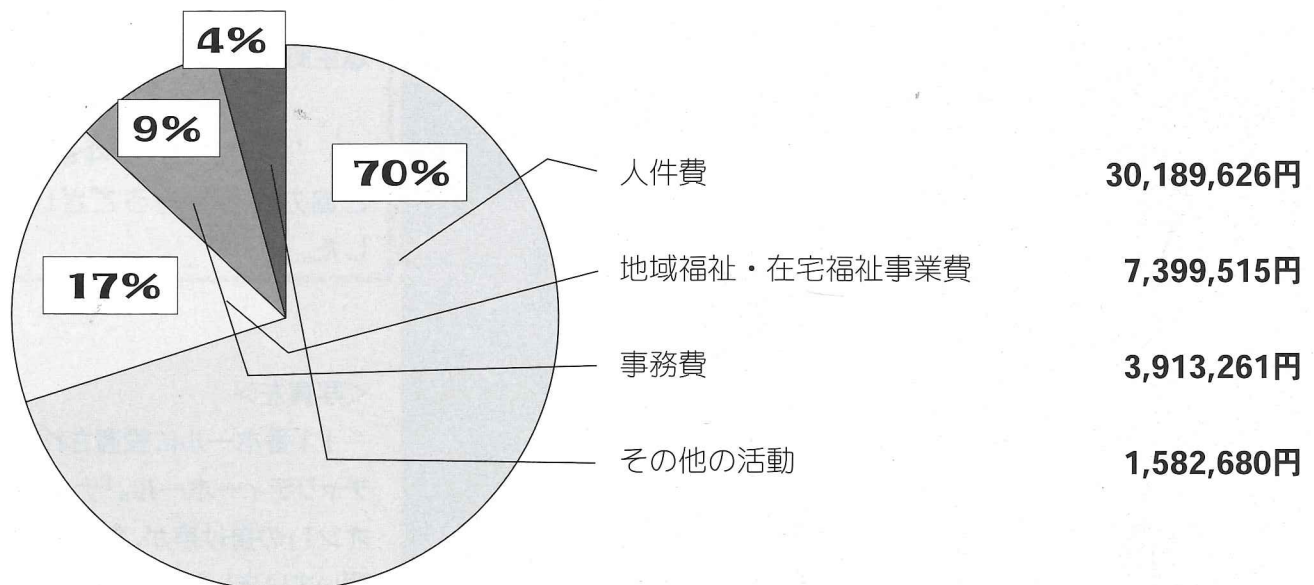
また、寄付金、サービス利用者からの利用料の他、補助金や受託金等を元に地域福祉事業を行いました。支出では、人件費が多くの割合を占めますが、行政からの補助金や事業受託金、事業収入を充てております。

<平成27年度地域福祉・在宅福祉事業決算報告>

収入合計 57,897,994円



支出合計 43,085,082円



※介護保険事業、公益事業、収益事業は除いています。
※収入支出差額については、各事業の次年度繰越金となります。

上野一区サロン会が立ち上がりました！



週1回定期的に開催する「地区サロン」が各地区で取り組まれています。

上野一区では、地区内のボランティアを募集し「上野一区サロン会」を結成し、今年の4月下旬より活動しています。代表の一川昭夫様へインタビュー、「サロン活動の中で、運動もして介

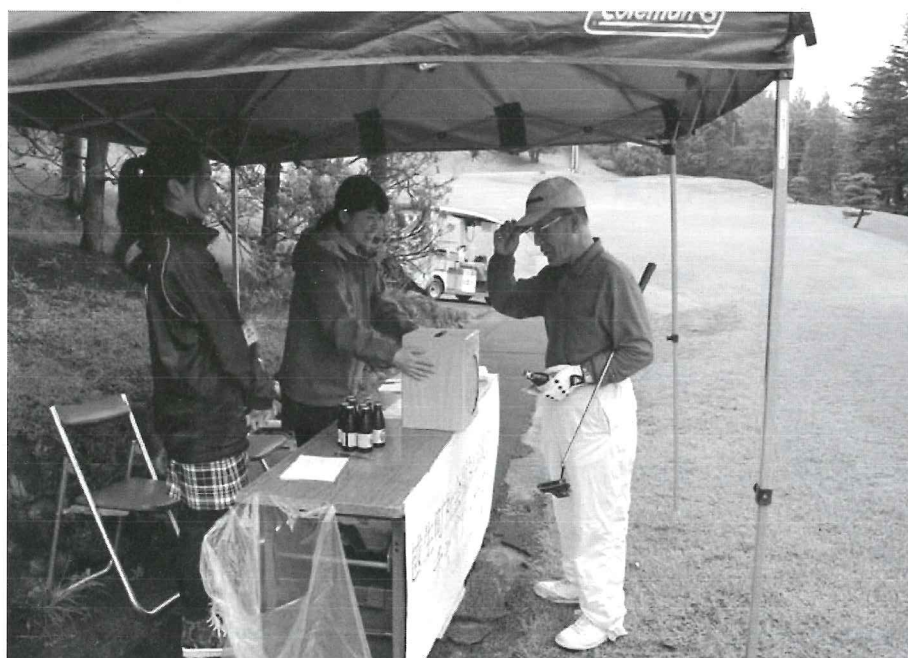
6月10日ペタンクをやってみました！

護予防もしたいという意見があり、ペタンクを取り入れてみました。上野一区サロン会は始まったばかりですが、皆様の意見を取り入れながら楽しくサロンを開催していきたい」と話されていました。

社協では、地区住民による高齢者等の見守りや支え合いの拠点を築く活動を支援しています。地区内の高齢者等の孤立防止や異変の早期発見、閉じこもり防止などに大きな効果が期待できます。

平成28年度越生町交流ゴルフ大会チャリティーにご協力ありがとうございました

去る、5月30日(月)、日本カントリー倶楽部にて「平成28年度越生町交流ゴルフ大会」が開催され、11番ホールをチャリティーホールとして、大勢の皆様にご協力いただきました。お寄せいただきましたチャリティー募金は、越生町社会福祉協議会が行う地域福祉事業に有効に活用させていただきます。



平成28年度
越生町交流ゴルフ大会
チャリティー募金額
122,542円
ご協力ありがとうございました。

<写真左>

11番ホールに設置されたチャリティーホール。「ナイスオン!」の掛け声が、たくさん響いていましたよ。

ご存じですか？在宅福祉サービスご紹介



《給食サービス事業》

60歳以上のお一人暮らしの高齢者または高齢者夫婦のみの世帯、もしくは重度の障がいをお持ちの方であって、身体的または精神的な理由により調理が困難な方にお弁当をご自宅までお届けするサービスです。

《内容》

昼食 毎週月曜日・木曜日

夕食 毎週火曜日・水曜日・金曜日

《利用料》 400円／1食

《申請方法》 サービス利用希望の方は、社協事務所までご連絡ください。簡単な調査の結果サービス該当者には、ご希望の日程で配食をいたします。

※月曜・第1・3木曜は町実施事業のため、65歳以上の方を対象としております。申請は越生町福祉課へ。

ボランティアさんの手作り弁当

第2,4,5木曜日は、越生町中央公民館調理室でボランティアさんが作ったお弁当を配食しています。出来たてのお弁当は家庭の味で“美味しい”と大変好評です！



オイ気！

《車いす貸出事業》

社協会員世帯の方であれば、どなたでも車いすをお貸出することが出来ます。高齢者や障がい者はもちろん、ケガなどにより一定期間車いすの利用が必要になった方もご利用いただけます。（台数に限りがありますので、長期間でのご利用はご遠慮いただいております。）

《内 容》 1か月を限度にお貸出しています。

※1か月以上のご利用される場合は更新手続きが必要です。

《利用料》 無料 ※消毒・メンテナンス代は社協が全額補助いたします。



越生町身体障害者福祉会 感謝状贈呈

越生町身体障害者福祉会の会長として、平成18年度から平成27年度までの10年間に渡り越生町身体障害者福祉会の発展と町の身体障がい者福祉のためにご尽力いただいた、西和田区の落合一恵様へ感謝状と記念品を贈呈いたしました。



左：新井社協会長 中央：落合様 右：福田身障会長

～あなたのボランティアスタイルを見つけよう～ **平成28年度ボランティア入門講座開講!!**

「ボランティア活動をはじめたいけどきっかけがない」「ボランティアに関する基礎知識を学んで活動をしたい」という方たちが、自分に合ったボランティアを見つけ、活動をしていただくために1年間を通して学ぶ『平成28年度ボランティア入門講座』が開講いたしました。開講式及び講座第一回目は、6月8日(水)にゆうがく館そぶらのルームにて開催され、ボランティア活動において注意すべき点や、越生町のボランティア活動について学びました。



～今日から始められるボランティア! 収集ボラ!～ **使用済み切手・はがき等集めてます!**



ご自宅に届いた郵便物の封筒をそのまま捨てていませんか? 社協では、使用済み切手を集めています。使用済み切手は、台紙ごと消印もすべて入るように切り取ってください。集まった使用済み切手は、深谷市にある視覚障がい者施設『ひとみ園』へ郵送し、施設の建築や改築費に充てられます。社協では切手以外にも、はがき・ペットボトルキャップ・使用済みインクカートリッジ・不要になった入れ歯を集めています。ご自宅にある方はぜひご協力の程よろしく願いいたします。

～朗読やまぶきの会主催～ **朗読体験講座参加者募集します!!**

朗読やまぶきの会は、地区のサロンや小学校で朗読をしたり、視覚障がい者の方へお渡しする広報を吹き込んだテープの作成を行っているボランティア団体です。下記日程で講座を開催しますので、ご興味がある方は、ぜひご参加ください♪

内 容: 楽しく朗読をするために、美しい発声・発音方法を学びます。朗読に興味がある方であれば、どなたでもご参加可能です!

講 師: 庄野輝子氏(元NHKアナウンサー)

日 時: 第一回 9月3日(土) 13時30分～15時30分

第二回 10月1日(土) 13時30分～15時30分

場 所: 越生町やまぶき公民館 会議室

定 員: 10名 参加費: 無料 締め切り: 7月末

